

学年	1年		2年		3年		4年			
Semester	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII		
教養科目	スポーツ(1) レクリエーション活動Ⅰ(1) 英語Ⅰ(1) 商業と文化(中国語)Ⅰ(1) ボランティア入門(1)	スポーツ理論(1) レクリエーション活動Ⅱ(1) 英語Ⅱ(1) 商業と文化(中国語)Ⅱ(1) ボランティア活動Ⅰ(4)	英語Ⅲ(1) 商業と文化(英語)Ⅰ(1) 商業と文化(中国語)Ⅲ(1)	英語Ⅳ(1) 商業と文化(英語)Ⅱ(1) 商業と文化(中国語)Ⅳ(1)	商業と文化(英語)Ⅲ(1) 商業と文化(英語)Ⅳ(1)	数学(1) 人文地理(1)	哲学(1) 山形市の自然と文化(1)	西洋史(1) 自然地理(1) 統計学(1)	東洋史(1) 地誌(1)	
社会福祉系科目	健康科学(1) 医学一般(3) 心理学Ⅰ(2) 人間の尊厳と自立Ⅰ(1)(2) 社会学(2)	生活とこころからだ(2) こころとからだのしくみ(2) 人間関係とコミュニケーション(1)(2)	健康論Ⅰ(2) 発達心理学Ⅰ(3) 臨床心理学Ⅰ(3) 認知症の理解Ⅰ(2)	母子保健(3) 発達心理学Ⅱ(3) 臨床心理学Ⅱ(3)	インテグレーション(4) 生理学(2) 障害者の心理(3) 知的障害者の心理(3) 高齢者の心理(3) 肢体不自由者の心理(3)	生命科学(1) 肢体不自由者の生理・病理(3) 障害者の心理(3) 知的障害者の心理(3) ジェンダー(3)	知的障害者の生理・病理(3) 障害者の生理・病理(3) 精神保健(3)	会計学Ⅰ(2) 会計学Ⅱ(2)	会計学Ⅱ(2)	
社会福祉系科目	社会福祉概論Ⅰ(2) 社会福祉の歴史、思想、理念、政策、実務等、社会福祉の発展・変遷の理解に関する科目群	社会福祉概論Ⅱ(2) 社会福祉史(2) 海外文化・福祉事情(3)	社会学(憲法)Ⅰ(1) 社会学Ⅰ(2) 社会福祉論Ⅱ(2) 地域福祉論Ⅱ(2) 社会福祉施設経営論(2)	社会学Ⅱ(1) 社会学Ⅲ(1) 社会学Ⅳ(2) 社会学Ⅴ(2) 社会学Ⅵ(2) 社会学Ⅶ(2)	社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2)	社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2)	社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2)	社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2)	社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2) 社会学Ⅷ(2)	
社会福祉系科目	ソーシャルワークⅠ(3) ソーシャルワークの知識と技術 ソーシャルワークの価値、理論、実践、方法・技術の理解と関係に関する科目群	ソーシャルワークⅡ(3) ソーシャルワークⅢ(3)	ソーシャルワークⅣ(3) ソーシャルワークⅤ(3)	ソーシャルワークⅥ(3) ソーシャルワークⅦ(3) ソーシャルワークⅧ(4) ソーシャルワークⅧ(4)	ソーシャルワークⅨ(3) ソーシャルワークⅩ(3) ソーシャルワークⅪ(4) ソーシャルワークⅫ(4)	ソーシャルワークⅬ(3) ソーシャルワークⅭ(3) ソーシャルワークⅮ(4) ソーシャルワークⅯ(4)	ソーシャルワークⅰ(3) ソーシャルワークⅱ(3) ソーシャルワークⅲ(4) ソーシャルワークⅳ(4)	ソーシャルワークⅴ(3)	ソーシャルワークⅵ(3)	
社会福祉系科目	経営学概論(2) 人間の尊厳と自立Ⅰ(1)(2) 人間と社会を理解するための科目群	人間関係とコミュニケーション(1)(2)	リハビリテーション論(3) カウンセリングⅠ(3) カウンセリングⅡ(3)	知的障害者教育論(3) 肢体不自由者教育論(3) 障害児教育論(3) 障害児教育論Ⅱ(3)	知的障害者教育論(3) 肢体不自由者教育論(3) 障害児教育論(3) 障害児教育論Ⅱ(3)	知的障害者教育論(3) 肢体不自由者教育論(3) 障害児教育論(3) 障害児教育論Ⅱ(3)	知的障害者教育論(3) 肢体不自由者教育論(3) 障害児教育論(3) 障害児教育論Ⅱ(3)	知的障害者教育論(3) 肢体不自由者教育論(3) 障害児教育論(3) 障害児教育論Ⅱ(3)	知的障害者教育論(3) 肢体不自由者教育論(3) 障害児教育論(3) 障害児教育論Ⅱ(3)	
社会福祉系科目	介護福祉Ⅰ(2) 介護福祉Ⅱ(2)	介護福祉Ⅲ(2) 介護福祉Ⅳ(2)	コミュニケーション技術(2) 生活支援Ⅰ(2)(3) 生活支援Ⅱ(2)(3) アクティビティ・サービスⅠ(2)	介護福祉Ⅴ(2) 介護福祉Ⅵ(2) 介護福祉Ⅶ(2) 介護福祉Ⅷ(2)	介護福祉Ⅷ(2) 介護福祉Ⅸ(2) 介護福祉Ⅹ(2) 介護福祉Ⅺ(2)	介護福祉Ⅻ(2) 介護福祉Ⅼ(2) 介護福祉Ⅽ(2) 介護福祉Ⅾ(2)	介護福祉Ⅿ(2) 介護福祉ⅰ(2) 介護福祉ⅱ(2) 介護福祉ⅲ(2)	介護福祉ⅳ(2) 介護福祉ⅴ(2) 介護福祉ⅵ(2) 介護福祉ⅶ(2)	介護福祉ⅷ(2) 介護福祉ⅸ(2) 介護福祉ⅹ(2) 介護福祉ⅺ(2)	
社会福祉系科目	生活とこころからだ(2) こころとからだのしくみ(2) 認知症の理解Ⅰ(2)	生活とこころからだ(2) こころとからだのしくみ(2) 認知症の理解Ⅱ(2)	障害論Ⅰ(2) 障害論Ⅱ(2) 認知症の理解Ⅰ(2)	発達と老化の理解(2) 障害の理解(2)	発達と老化の理解(2) 障害の理解(2)	発達と老化の理解(2) 障害の理解(2)	発達と老化の理解(2) 障害の理解(2)	発達と老化の理解(2) 障害の理解(2)	発達と老化の理解(2) 障害の理解(2)	
社会福祉系科目	医療概論(2) 人体構造・機能論(2) 臨床医学各論Ⅰ(3) 臨床医学各論Ⅱ(3) 臨床医学各論Ⅲ(3) 医学・医療用語(3) 診療情報請求Ⅰ(3) 診療情報請求Ⅱ(3) 診療情報請求Ⅲ(3)	診療情報管理総合演習(3) 人体構造・機能論(2) 臨床医学各論Ⅰ(3) 臨床医学各論Ⅱ(3) 臨床医学各論Ⅲ(3) 医学・医療用語(3) 診療情報請求Ⅰ(3) 診療情報請求Ⅱ(3) 診療情報請求Ⅲ(3)	診療情報管理総合演習(3) 臨床医学各論Ⅳ(3) 臨床医学各論Ⅴ(3) 臨床医学各論Ⅵ(3) 臨床医学各論Ⅶ(3) 臨床医学各論Ⅷ(3) 臨床医学各論Ⅷ(3) 臨床医学各論Ⅷ(3) 臨床医学各論Ⅷ(3)	診療情報管理総合演習(3) 臨床医学各論Ⅷ(3) 臨床医学各論Ⅷ(3) 臨床医学各論Ⅷ(3) 臨床医学各論Ⅷ(3) 臨床医学各論Ⅷ(3) 臨床医学各論Ⅷ(3) 臨床医学各論Ⅷ(3) 臨床医学各論Ⅷ(3)						
専門的研究に関する科目	これまでに修得した専門的知識をもとに専門的研究を行う科目群	卒業研究ゼミⅠ(必修)(3)	卒業研究ゼミⅡ(必修)(3)	卒業研究ゼミⅢ(必修)(3)	卒業研究ゼミⅣ(必修)(3)	卒業研究ゼミⅤ(必修)(3)	卒業研究ゼミⅥ(必修)(3)	卒業研究ゼミⅦ(必修)(3)	卒業研究ゼミⅧ(必修)(3)	
教職の意義等に関する科目	教職の意義等に関する科目	教職入門	教職入門	教職入門	教職入門	教職入門	教職入門	教職入門	教職入門	
教育の基礎理論に関する科目	教育の基礎理論に関する科目	教育概論Ⅰ	教育概論Ⅱ	教育概論Ⅲ	教育概論Ⅳ	教育概論Ⅴ	教育概論Ⅵ	教育概論Ⅶ	教育概論Ⅷ	
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	社会科教育Ⅰ 社会科・公民科教育Ⅰ 総合的な学習の時間の指導 福祉科教育Ⅰ	社会科教育Ⅱ 社会科・公民科教育Ⅱ 福祉科教育Ⅱ	特別支援教育概論 道徳教育の指導法 特別活動の指導法 福祉科教育Ⅲ	特別支援教育概論 道徳教育の指導法 特別活動の指導法 福祉科教育Ⅳ	特別支援教育概論 道徳教育の指導法 特別活動の指導法 福祉科教育Ⅴ	特別支援教育概論 道徳教育の指導法 特別活動の指導法 福祉科教育Ⅵ	特別支援教育概論 道徳教育の指導法 特別活動の指導法 福祉科教育Ⅶ	特別支援教育概論 道徳教育の指導法 特別活動の指導法 福祉科教育Ⅷ	
教育実践に関する科目	生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導 教育相談 進路指導	生徒指導 教育相談 進路指導	生徒指導 教育相談 進路指導	生徒指導 教育相談 進路指導	生徒指導 教育相談 進路指導	生徒指導 教育相談 進路指導	生徒指導 教育相談 進路指導	生徒指導 教育相談 進路指導	
教育実習	教育実習	教育実習Ⅰ	教育実習Ⅱ	教育実習Ⅲ	教育実習Ⅳ	教育実習Ⅴ	教育実習Ⅵ	教育実習Ⅶ	教育実習Ⅷ	
教育実践演習	教育実践演習	教育実践演習Ⅰ	教育実践演習Ⅱ	教育実践演習Ⅲ	教育実践演習Ⅳ	教育実践演習Ⅴ	教育実践演習Ⅵ	教育実践演習Ⅶ	教育実践演習Ⅷ	

DP1
福祉社会のリーダーとしての資質と豊かな人間性を支える幅広い教養を身につけている。

DP2
福祉及び保健・医療の領域に関する基本的知識を修得し、福祉及び医療情報分野に関する専門的知識・技能を身につけている。

DP3
福祉社会を構築するために諸課題を発見・理解し、課題解決に向けて、適切な方法で研究・実践することができる。

DP4
(4)福祉・保健・医療など多様なニーズを有する人と家族や地域社会及び関連職種・機関と良好なコミュニケーションをとり、地域社会の一員として役割を果たすことができる。

<備考>

注: 科目名の後ろの数字は「卒業認定・学位授与の方針」の付した履修科目番号を示している。
 (1)福祉社会のリーダーとしての資質と豊かな人間性を支える幅広い教養を身につけている。
 (2)福祉及び保健・医療の領域に関する基本的知識を修得し、福祉及び医療情報分野に関する専門的知識・技能を身につけている。
 (3)福祉社会を構築するための諸課題を発見・理解し、課題解決に向けて、適切な方法で研究・実践することができる。
 (4)福祉・保健・医療などの多様なニーズを有する人と家族や地域社会及び関連職種・機関と良好なコミュニケーションをとり、地域社会の一員として役割を果たすことができる。